

アイポス通信

2026 年
新年号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

特集 2026 年度変更される年金制度

新年が始まり、年金制度も 2026 年度から変更されます。特に注目すべきは在職老齢年金制度の見直しです。60 歳以降で年金を受給しながら働く場合、一定額以上を働くと年金が停止される仕組みがありますが、その減額基準が 2026 年 4 月より、月 51 万円から 62 万円に引き上げられます。このボーダーラインは月 47 万円の時代から少しずつ引き上げられ、今年度大きく増額されることになります。年金と月収の合計額が基準額を上回ると、年金の一部もしくは全額が支給停止となる在職老齢年金の仕組みですが、どちらかという悪者扱いされている傾向があります。定年後は「働かない」ということが当たり前の時代から、定年後もある程度は「働く」が当たり前になりつつありますが、年金が減らされるとあっては、働く量を調整しようと思うのは当たり前の考え方です。実際内閣府の調査によると退職後の働き方として、年金額が減らないように働くことを希望する方が 50% 程占めているとされています。年金 + 月の給料 ≥ 62 万円であれば、年金が止まるというのはざっくりの理解としては間違いでないのですが、年金部分に含まれる金額は厚生年金の報酬比例部分であって、基礎年金や加給年金は除きます。カットされる年金も基礎年金ではなく、厚生年金の報酬比例部分です。月の給料というのも、正確には「総報酬月額相当額」と表現され、月のお給料に（1 年の賞与額 ÷ 12）の金額が加算されます。個人事業による事業所得や家賃収入、投資信託の分配金などは対象とはなりません。62 万円を超えると、すべての年金が停止されるわけではなく、超えた分の半分の額が停止されます。超えれば超えるほど、全額停止に近づくのですが、たちまち全部が停止されるというわけではありません。

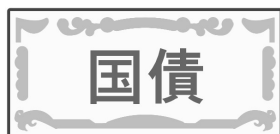
この他、総報酬月額相当額に含める賞与の額には上限額がある等知っておくべきポイントはあるのですが、高齢になっても存分に働ける社会が近づいていると言えそうです。私も年金もらえる時まで後 15 年、きっとあつという間ですね。



? マネークイズのコーナー

10 年もの日本国債の利回りが 2.1% 台で推移しています。このような金利は実に何年ぶりの金利でしょうか？

- ① 50 年ぶり
- ② 27 年ぶり
- ③ 5 年ぶり



今月のお知らせ

寒い冬の朝、出かけようとした家内がフロントガラスの凍結に慌てているところ子供から一言「お湯をかけ溶かそう」という案が出てきましたが、これは完全な NG 行為です。急激な温度差でガラスが割れることもあるためです。一見、良かれと思った近道が思わぬリスクを招くこともあります。何事も焦らずに、しっかり調べて、余裕を持って取り組む大切さを感じた仕事始めとなりました。一足飛びの解決を求めず、一つ一つコツコツですね。

コラム

海外行くならこの銀行のマルチカレンシー口座

今年は海外旅行を模索中です。どこに行くかを思いめぐらせるのも楽しいのですが、実務を鍛えたい私としては、どんな風にすれば便利でお得かを考えるのも大好きです。海外に行くと必ず現地通貨を調達しないといけませんが、マルチカレンシー口座を持っておくと便利です。日本の銀行で有名所はソニー銀行とプレスティア（SMBC 信託銀行）。ソニー銀行は 12 種類の通貨、プレスティアは 17 種類の通貨を一つの口座で保有することができます。デビットカードにも対応しており、現地通貨をマルチカレンシー口座で保有すれば、通貨をそのまま現地で決済することが可能です。今回口座を開いたのはプレスティア。魅力を感じたのは、インターネットで取引をする場合、例えば米ドルの場合通常 1 円する為替手数料が無料で米ドルに交換することができます。他の通貨であっても外貨に交換する為替手数料が無料の取り扱いで、当面の間はそのような取り扱いのようです。プレスティアの場合、口座維持手数料が 2,200 円かかるのがデメリットですが、外貨の積立設定を月 1 万円以上しておけば、口座維持手数料は免除されます。為替が円高の時に多く、円安の時に少なめに積み立てるドルコスト平均法が機能しますから、次に行く海外に向けて効率よく、外貨を仕入れるのに役立ちそうです。積立に抵抗がある場合は、口座残高 50 万円以上、外貨の場合 20 万円相当以上等、それ以外にも口座維持手数料が無料にできる方法があります。準備した外貨を外貨のまま海外 ATM で現金を引き出すのも基本は無料ですが、現地 ATM 設置会社の手数料がかかることはあるようです。すべての手数料から逃れるには、現地通貨を用意してデビット決済するのが最善ではないかと思います。小さなチャレンジ、色々と試してみます。



A

マネークイズの答え

答えは②の 27 年ぶりです。日本銀行は 2025 年 12 月 19 日の政策決定会合で、政策金利を 0.5% から 0.75% に 1995 年以來の高水準に引き上げました。日銀の声明では、実質金利（名目金利－インフレ率）はマイナスが続き緩和的な金融環境は維持とされています。物価上昇が金利を上回っている状況、住宅ローンを組んだうえで物価上昇についていけないといけないというのは、なかなかの試練です。金利上昇に加えて円安、いずれも痛みを伴いますが、これからの 30 年は、今までの 30 年とは大きく違うのでしょうか



編集後記

今年のお正月は中 3 息子が「東京の友達に会いに行きたい！」と言うので、さすがに一人で行かせるわけにも行かず、東京までついていきました。私が大学を卒業して 27 歳まで過ごした初めての場所・東京。新卒入社研修では「保険の飛込営業」をさせられたのですが、たまたま飛び込んだ会計事務所で救いの手を差し伸べてくれたご夫婦が、今もその時の保険を続けてくれていました。中 3 の息子を励ましてくれる言葉は、28 年前に私を励ましてくれた言葉そのもの。ありがたい限りの新年の再会となりました。

発行

一級ファイナンシャルプランニング技能士

C F P 宅地建物取引士 相続コンサルタント 森拓哉

大阪府茨木市園田町 6-1 フィールドア 2 階 (株)アイポス

電話 072-634-3331 メール info@i-pos-co.jp





2026年新春号

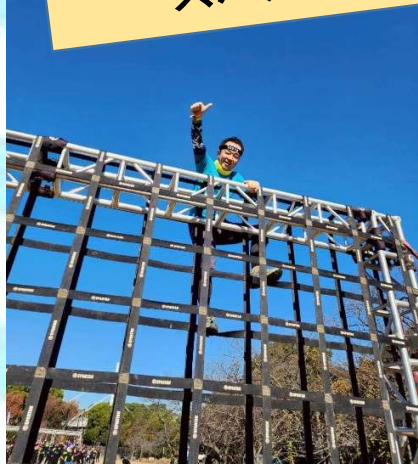
続編 ～ 森 拓哉の活動記 ～

我が家恒例？自転車の旅



恒例行事？今回は末っ子の娘(小3)と枚方くずはまで往復40kmのママチャリ一泊二日の旅に行ってきました。枚方のカンデオホテルはとても綺麗で立派なホテルでした。娘はまだまだ余裕ありそうな感じ、次はどこに行きましょうか。

スパルタンに初参加！！



大人の障害物競争、スパルタンレースに初参戦。むきになってやり切ったので、しばらく全身筋肉痛でした💧むきになれるって楽しいですね。



息子に便乗して東京へ



何年ぶり？の雲梯、出来ないと思っていましたが何とかできました💧

正月に息子が東京の友達に会いに行くというので、おまけでついて行きました(見守りの口実?!)。別行動している間、久々に先輩の方々に再会できて、お世話になって、育ててもらった場所を懐かしみました。ありがたいですね。

株式会社iPos(アイポス)

住所 大阪府茨木市園田町6-1-2F
TEL 072-634-3331
H/P <http://www.i-pos.co.jp>